

1 八郎杉



雪に強い吉和の木

吉和では、八郎杉（吉和の木）と呼ばれる雪に強い杉が有名です。吉和の総面積の94%を占める森林の中で、八郎杉は伏条性が強く雪に対する抵抗力も強く、材質もよい事で全国的に知られています。



八郎杉にも表系と裏系があり、雪に強い杉は裏系と呼ばれる八郎杉です。今、吉和では、天然杉から苗を作り、植林が行われて50年近くが過ぎようとしています。植林されている杉の90%以上が裏系の八郎杉です。雪の多い吉和ならではの杉です。

表系八郎杉と裏系八郎杉との比較

表系八郎杉



裏系八郎杉



表系の八郎杉は、一つ一つの葉が大きく広がっているため雪がたくさん積もります。裏系の八郎杉は、葉の広がりが少なく雪もあまり積もりません。

【参考：HP「吉和公民館」】

おすすめポイント



私は、八郎杉に表系と裏系があることを初めて知りました。裏系の八郎杉は、特徴や性質が吉和の気候にぴったりで、まさに「吉和の木」である、ということが分かりました。

「八郎杉の歌」という和太鼓の曲目もあり、吉和では地域の人にも親しまれています。